



11月の園だより

幼保連携型認定こども園

城山保育園

朝晩冷え込むことはありますが、日中は運動するにもお散歩をするにも、いい季節に少しずつ移り変わっています。子どもたちは、お散歩や園庭で“小さな秋”を見つけ、季節の移り変わりを感じているようです。

～今月の行事予定～

- 1日(金) 避難訓練(火災)
- 3日(祝) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 6日(水) 秋のバス遠足
(1歳児以上)
- 15日(金) 交通安全教室
(2.3.4.5歳児)
- 21日(木) ソフトクリーム作り体験
(5歳児)
- 23日(祝) 勤労感謝の日

☆11月は 保育参加月間☆

保育参加月間への申し込みありがとうございます。まだ、受付に余裕がございますので、申し込みお待ちしております。

※申し込み用紙を失くしてしまった!!という方は、ご遠慮なく担任へお伝えください。

今年度から行う初めての行事です。保育参観とは違い、お子様のお部屋に入ることによって近くから様子を見ることができます。また、園のランチやおやつを食べてみるができる機会となっておりますので、ぜひ参加してみてくださいね。

～行事を終えて感じた事～

当園は、異年齢保育を行っています。345歳児クラスが異年齢ということではなく、同じ学年でも生まれも違えば発達も違いますので、この事を「異年齢保育」と考えています。

先日、「城ガコア」という行事が終わりました。この行事を進めていく中でいろいろな年長さんの姿を見ることができました。子どもたちみんな自分のお店や役を楽しむために、いろいろな製作や役割分担を行いました。何を作るか?どんな事をしたいか、子どもたちの心は、いろんな葛藤と共感の連続だったと思います。お家に帰り、いろんな話をしていたのではないのでしょうか?

異年齢保育の役割の中の一つに、「人格の完成を目指すこと。社会の形成者として資質を学ぶこと」があります。その内容の一部は「経験豊かな子から援助を受けることと、まだ経験不足の子を助けること」「異なる要望や行動様式をお互いに調整しなければならないという基本姿勢を学ぶ」です。

5歳児とはいえ、5～6年間それぞれの家庭環境で育ち、子どもたちそれぞれの意志や要望を持って生きています。得意不得意もあれば、経験のあることもあれば初めての人も。そんな中、年長中心のこの行事で、これは絶対やりたい、ここは譲ってもいいなど調整をしてくれたからこそ、他クラスの子どもたちも私たち職員も楽しく行うことができたのだと思います。ひまわり組さんと過ごせる時間は残り半年を切り、1歩前へ進んでいる姿を見られ嬉しかったです。

☆ご意見・ご要望コーナー☆

10月のご意見ご要望は、ありませんでした。



文責：豊田かなこ